

令和4年7月吉日

第38回若葉カップ全国小学生
バドミントン大会 ご参加者様

若葉カップ全国小学生バドミントン大会
大会会長 中小路 健吾
(公印省略)

「第38回若葉カップ全国小学生バドミントン大会」の参加に向けた
新型コロナウイルス感染症対策の徹底のお願い

この度は、各地域の予選会を経て、男女各48チーム計96チームの皆様を迎えて、「第38回若葉カップ全国小学生バドミントン大会」の開催まで、あと1週間となりました。

各出場チームの皆様におかれましては、最後の準備を進めておられるかと存じます。さて、新型コロナウイルス感染が全国的に急拡大しており、毎日、全国の感染者数も過去最多を更新されています。今のところ重症者や死亡者数は低い水準で推移しており、病床使用率も同様となっております。

しかしながら、新たな変異株BA.5への置き換わりが進む中、更なる感染拡大に最大限の警戒が必要です。

そこで、大会主催者としても、全国からお越しいただく大会関係者の安全を確保するため、大会会場における行動制限を行った上で、受け入れ準備をしているところです。

つきましては、大会参加にあたり、事前の健康管理チェックをはじめ、当日の提出書類の適正な作成と提出にご協力をいただき、関係の皆様に感染対策を今一度、周知徹底いただきますようお願いいたします。

また、改めてご注意いただきたい内容を下記のとおりお知らせいたしますので、ご確認ください。

記

(各チームの皆さまへ)

- ① 入館時の検温で37.5度以上の方は入館できません。
※該当者が所属するチーム全員も入館できません。
- ② 帯同者の皆様、必ず上靴をご持参ください。
- ③ ご入館される関係者の健康管理チェックシートの作成ならびにご提出をお願いします。
- ④ 大会期間中、体調が急変した場合は、必ず大会事務局に報告してください。
- ⑤ 帯同者の入場については、試合毎で変更が可能です。

変更される場合は、上記の③同様、健康管理チェックシートの作成ならびにご提出をお願いします。

- ⑥ 大会期間中は、3密状態を回避し安心できる環境を作るため、株式会社村田製作所（本社：長岡京市）様ご提供のCO2濃度センサー等を大会会場に設置の上、適切な換気や人流コントロールを行います。